

取扱説明書

セルトレイミニコン

STM40



当製品を安全に、また正しくお使いいただくために必ず本取扱説明書をお読みください。誤った使い方をすると、事故を引き起こすおそれがあります。
お読みになった後も必ず製品に近接して保存してください。

セルトレイミニコン STM 40 をお買い上げいただき、ありがとうございます。

はじめに

- この取扱説明書は、セルトレイミニコン STM 40の取扱方法と使用上の注意事項について記載してあります。ご使用前には必ず、この取扱説明書を熟知するまでお読みの上、正しくお取扱いいただき最良の状態でご使用ください。
- お読みになった後も必ず製品に近接して保存してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、この取扱説明書を製品に添付してお渡しください。
- この取扱説明書を紛失または損傷された場合、速やかにお買い上げいただいた販売店にご注文ください。
- なお、品質・性能向上あるいは安全上、使用部品の変更を行うことがあります。その際には、本書の内容及び写真・イラストなどの一部が、本製品と一致しない場合がありますので、ご了承ください。
- ご不明なことやお気付きのことがございましたら、お買い上げいただきましたお店、またはお近くの特約店・販売店・J Aにご相談ください。
-  印付きの下記マークは、安全上特に重要な項目ですので、必ずお守りください。

 警告	その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性がある物を示します。
 注意	その警告文に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。
- この取扱説明書には安全に作業していただくために、安全上のポイント「安全に作業をするために」を記載してあります。ご使用前に必ずお読みください。

目 次

1. 安全に作業をするために……………	3～6
2. 安全銘板の貼り付け位置……………	7
3. 本製品の使用目的について……………	7
4. 各部の名称……………	8
5. 仕 様……………	8
6. 組立要領……………	9～11
7. 各部の調整……………	11～12
8. 運転及び使用上の注意……………	13～14
9. 点検・整備及び保管上の注意……………	15
10. 故障の診断と処置 ……………	16

1.安全に作業をするために

ここに記載されている注意事項を守らないと、
死亡を含む障害や事故、機械の破損が生じるおそれがあります。



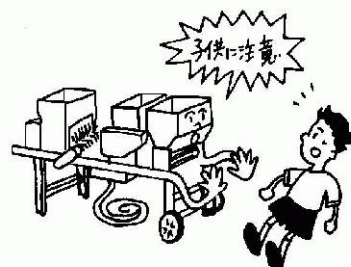
警告

子供を近づけない

子供には充分注意し、近づけないようにしてください。

【守らないと】

障害事故を引き起こすおそれがあります。



警告

電機部品・コードを必ず点検する

配線コードが他の部品に接触していないか、被覆のはがれや
接触部のゆるみがないかを毎日作業前に点検してください。

【守らないと】

ショートして、火災事故を起こすおそれがあります。



警告

濡れた手で差込みプラグを差込んだり抜いたりしない

【守らないと】

感電事故のおそれがあります。



警告

**2人以上で作業をする時は、
お互いに合図しながら機械を始動する**

【守らないと】

思わぬ事故になることがあります。





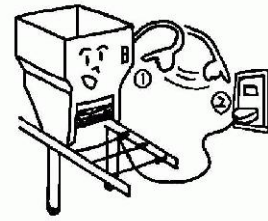
警告

点検・整備時には必ず電源を
「OFF」にし、差込みプラグを抜く

点検・整備は、必ず電源スイッチを「OFF」にし、
差込みプラグを抜いてから行ってください。

【守らないと】

思わぬ事故を引き起こすおそれがあります。



注意

使用前に取扱説明書を必ず読む

使用前に取扱説明書をよく読んで、安全で正しい作業をして
ください。

【守らないと】

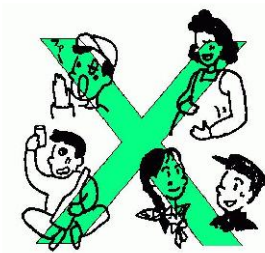
傷害事故や機械の破損を引き起こします。



注意

こんな時は作業しない

- 過労・病気・薬物の影響、その他の理由により作業に集中できないとき。
- 酒を飲んだとき。
- 妊娠しているとき。
- 18才未満の人。



注意

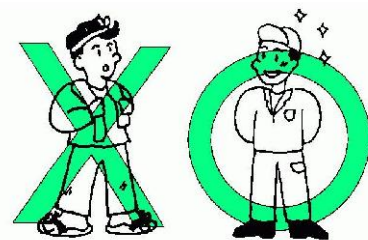
作業に適した服装をする

はちまき・首巻き・腰タオルは禁止です。

作業に適した、だぶつきの無い服装をしてください。

【守らないと】

機械に巻き込まれたりするおそれがあります。



注意

点検・整備を行う

機械を使用する前と後には必ず点検・整備をしてください。

【守らないと】

事故・ケガ、機械の故障をまねくおそれがあります。



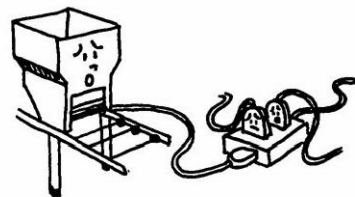


注意

電源は単相交流100V専用コンセントに接続する
また、タコ足配線はおやめください。

【守らないと】

火災事故の原因となります。



注意

作業中停電した場合は、必ず電源スイッチ
を切る

【守らないと】

通電時、急にまわりだし、思わぬ傷害事故を起こします。

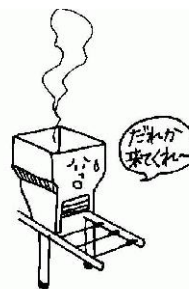


注意

作業を中断・終了した場合は、
必ず電源を「OFF」にする

【守らないと】

ショートして、火災の原因になることがあります。



注意

カバー類は必ず取付ける

点検・整備などで取外したカバー類は、必ず取付けて
ください。

【守らないと】

機械に巻き込まれて、傷害事故を引き起こすおそれがあります。



注意

機械を他人に貸す時は、取扱い方法を
説明する

取扱い方法をよく説明し、使用前に「取扱説明書」を必ず
読むように指導してください。

【守らないと】

傷害事故や、機械の破損をまねくおそれがあります。





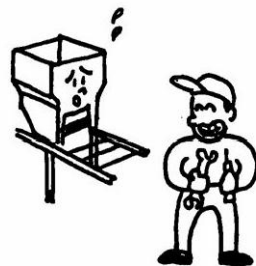
注意

機械の改造をしない

純正部品や指定以外のアタッチメントを取付けないでください。
また、改造はしないでください。

【守らないと】

事故・ケガ、機械の故障をまねくおそれがあります。



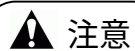
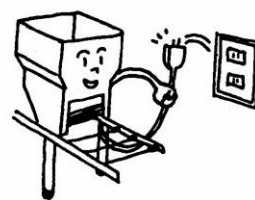
注意

後始末を忘れずにする

長時間使用しない時は、差込みプラグをコンセントから
抜いてください。

【守らないと】

火災事故や、落雷による故障をまねくおそれがあります。



注意

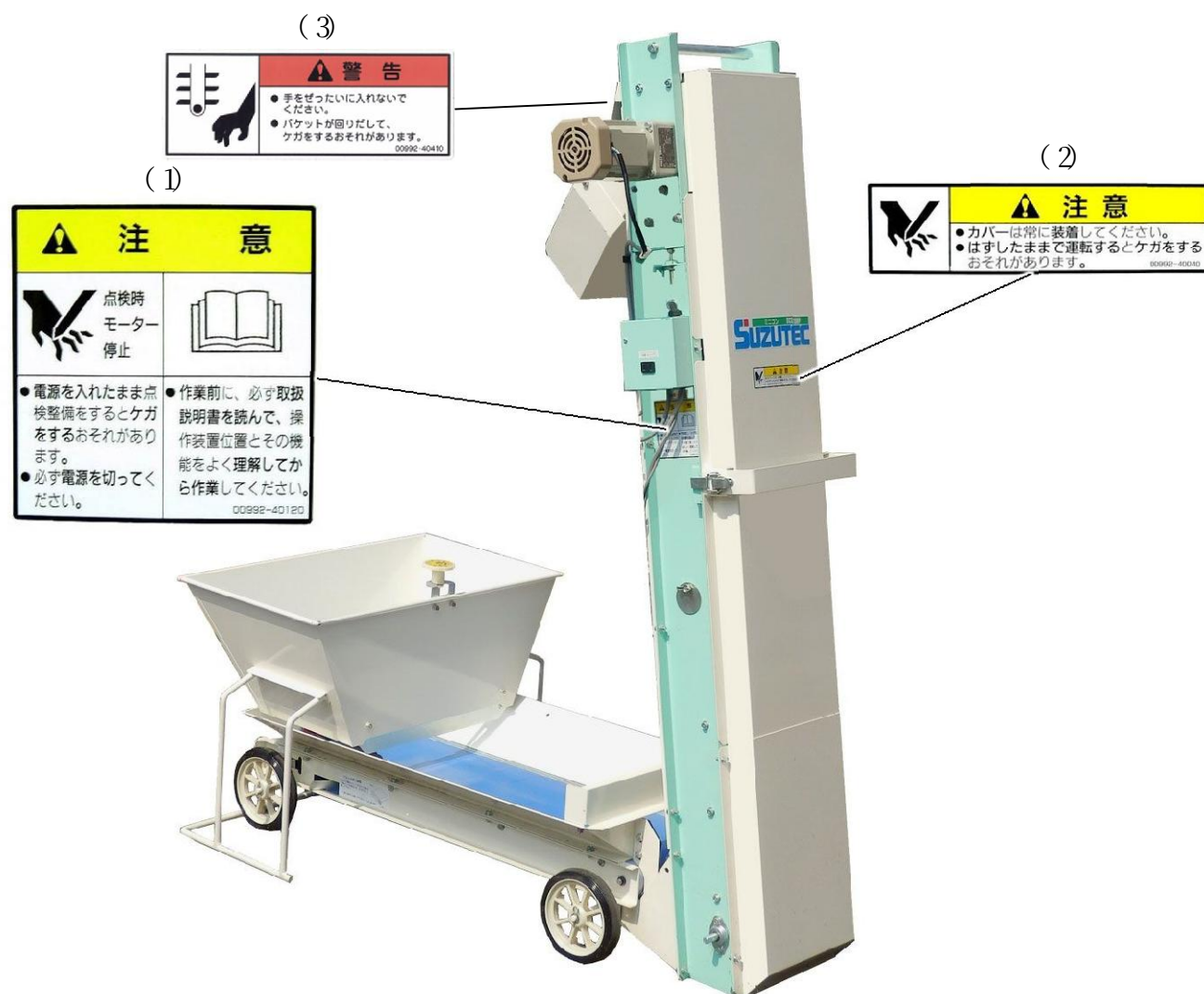
電機部品には絶対に水をかけない

【守らないと】

事故・ケガ、機械の故障をまねくおそれがあります。

2.安全銘板の貼り付け位置

安全に作業をしていただくために安全銘板の貼り付け位置を示したものです。
安全銘板は常に汚れや破損のないように保ち、もし破損・紛失した場合は、新しい物に貼り直してください。



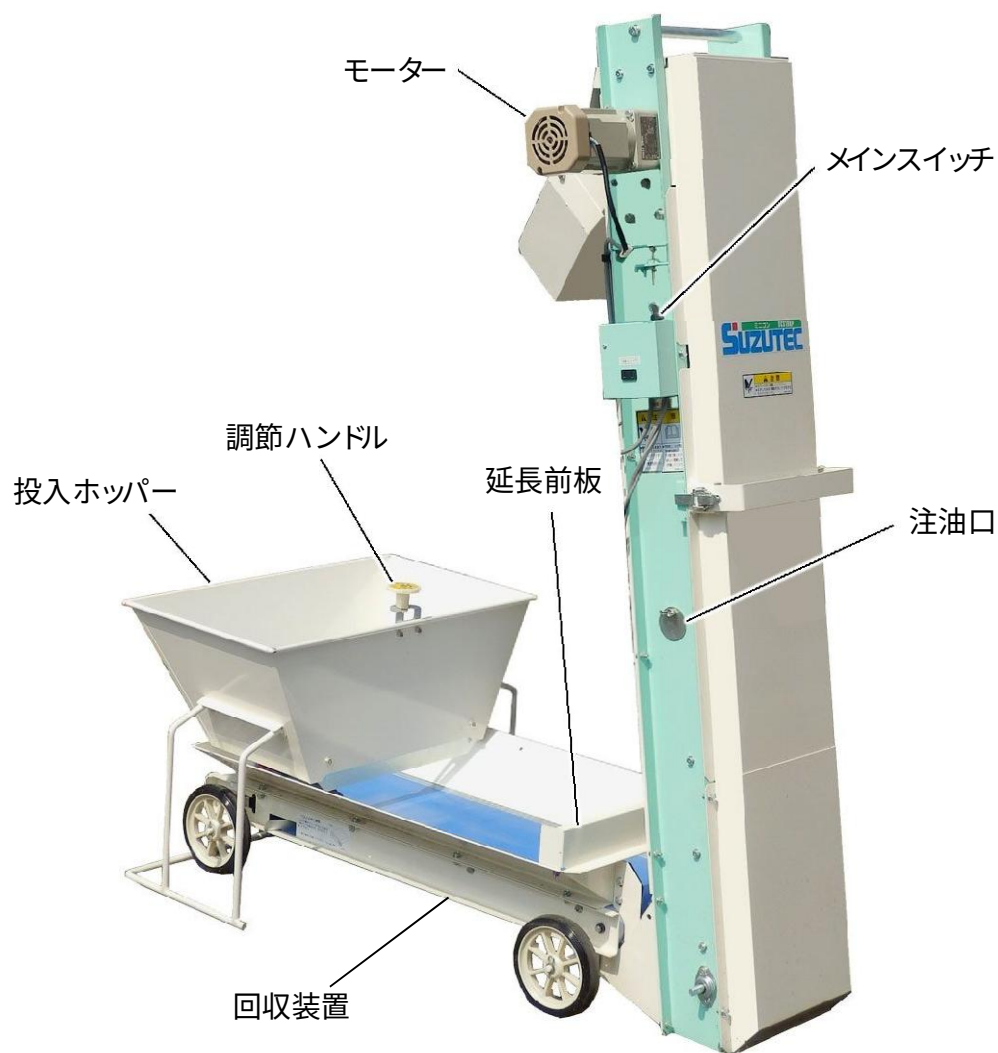
紛失または破損された場合には、当社へ下記の表を参考にご注文ください。

Nc	部品番号	部品名称
(1)	00992-40120	注意ラベル CL-9
(2)	00992-40040	注意ラベル CL-3
(3)	00992-40410	警告ラベル WL-23

3.本製品の使用目的について

本製品は、土供給の作業機としてご使用ください。
使用目的以外の作業や改造などは、決してしないでください。

4.各部の名称



5.仕様

型 式	STM 40	
機 体 寸 法	全 長	1,255mm
	全 幅	700mm
	全 高	1,520mm
重 量	66kg	
動 力	90W / 100V	
排 出 口 高 さ	1,070mm	
ホ ッ パ ー 容 量	30L	
能 力	最大供給量 2,200L/時 (50Hz)	
適 応 機 種	セルトレイ播種機	STH 4005
	セルトレイ播種機	STH 2005
	セルトレイ土入れ機	STS 205

6.組 立 要 領

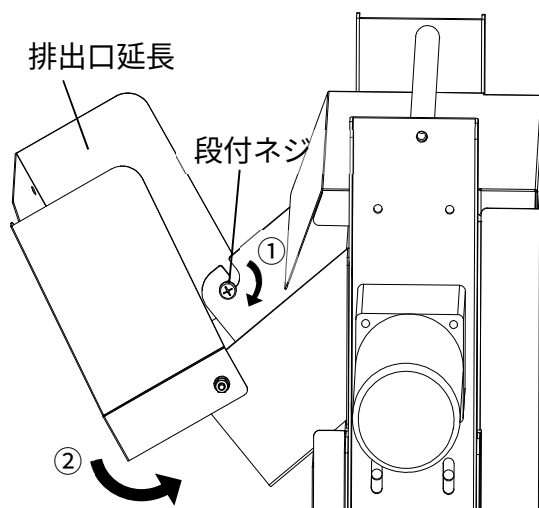
6.1 車輪の組立

ミニコン本体へ図のように、車輪，ヒラザガネ，Rピンの順に組付けてください。



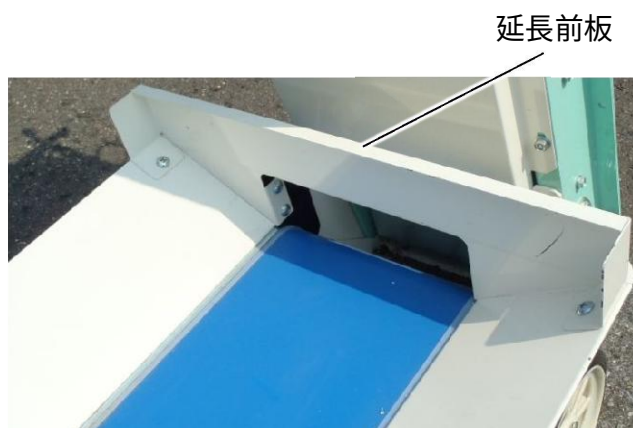
6.2 排出口延長の組立

- (1) ミニコンをお好みの位置に設置します。
- (2) 排出口延長を図のような角度を保ちながら、①段付ネジを溝の奥まで通し、②おろしてください。

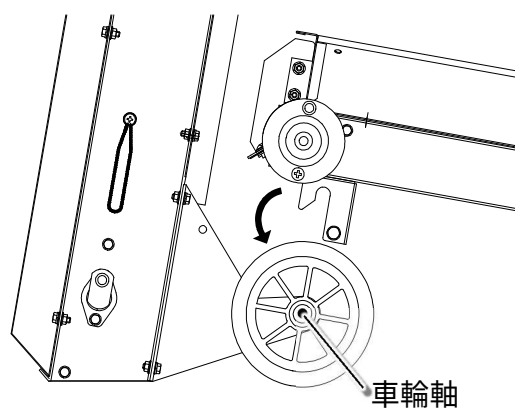


6.3 回収装置の組立

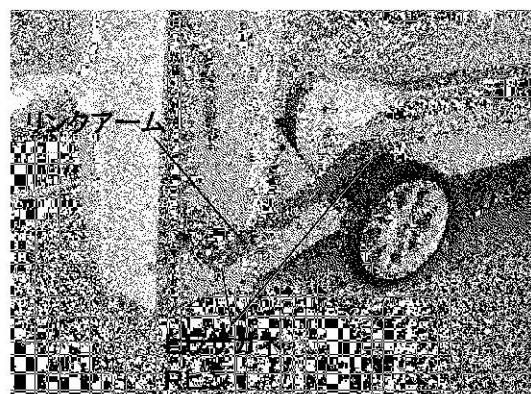
- (1) 延長前板を十字穴付ボルトと座金付ナットで回収ホッパーへ組付けてください。



- (2) 車輪軸にフックを引っ掛けるように乗せて、回収装置をミニコン本体にセットしてください。



- (3) リンクアームを写真のようにヒラザガネとRピンで固定してください。

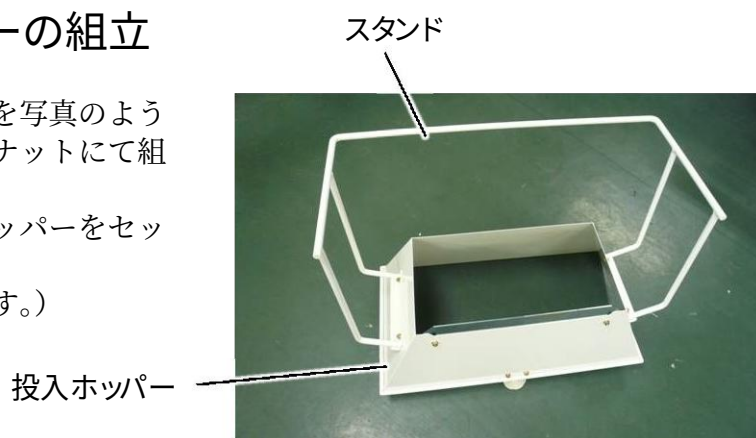


6.4 投入ホッパーの組立

投入ホッパーにスタンドを写真のように十字穴付ボルトと座金付ナットにて組付けてください。

回収装置の先端に投入ホッパーをセットしてください。

(写真は逆さにした状態です。)



6.5 フック掛けの取付け方

本体と回収装置を分離する際は、写真のようにフック掛けにリンクアームを引っ掛けてください。



6.6 カバーの取付け・取外し方

(注意) カバーを着脱する際は、手や指を挟まないよう十分注意してください。

〈カバーの取外し〉

- (1) クランプのレバーを矢印の方向へ引き、クランプのフックを外してください。
- (2) 取手を持ち、上へ持ち上げてください。



〈カバーの取付け〉

- (1) カバーの下部がカバー下の内側におさまるように挿入します (土漏れ防止のため)。
- (2) クランプのフックを金具へ引っ掛け、レバーを矢印の方向へカチッと音がするまで押します。



7.各部の調整

⚠ 注意

調整はメインスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

7.1 バケットチェーンの張り

- (1) 固定ボルトを緩めてください。
- (2) バケットチェーン中央部で「たるみ」が 30mm 程度になるように、チェーン張りボルトで調整してください。
- (3) 位置が決まったら固定ボルトでしっかりと固定してください。



7.2 土量の調整

セルトレイ播種機のホッパー内の土が増減しないように（土の供給量と使用量がほぼ同じになるように）調節ハンドルを「増」又は「減」に適宜回して調節してください。

土質によって土の繰出し量が違いますので、作業しながら土量を調節してください。



7.3 回収ベルトの張り

ベルトが緩みスリップするような場合は六角ナットを左右とも同じように締め込んで、張りを調整してください。六角ナットは半回転くらいずつ回して調節してください。

（注意）張り過ぎに注意してください。



7.4 カバーゴムの調整

本体と回収装置の接続部に土が多くこぼれる時は、カバーゴムをベルトの表面に軽く押しつけるようにして取り付けてください。

（注意）押しつけ過ぎるとベルトがスリップする原因になりますので注意してください。



8. 運転及び使用上の注意

8.1 本機の設置

本機は平らな場所を選び設置してください。

作業場所に応じて、セルトレイ播種機、セルトレイ土入れ機の右側又は左側にセットしてください。

(写真は本機を STH 4005の左側セットした状態です。)

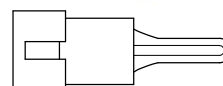


8.2 運転及び作業要領

(注意) 電源電圧はAC100V $\pm$ 5Vを安定して供給してください。適切な電源電圧でないと、故障や動作不良の原因となります。

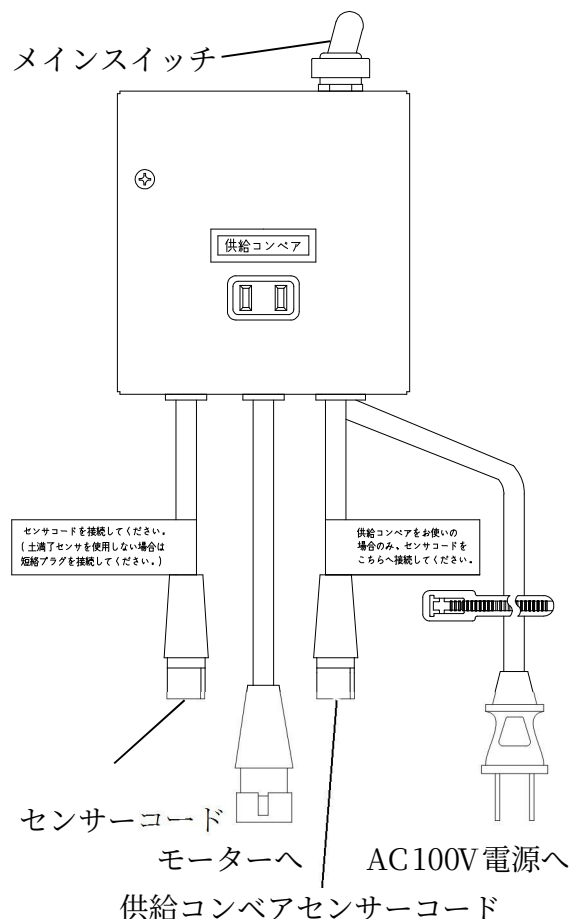
- (1) 短絡プラグがセンサーコードに接続されていることを確認してください。
- (2) メインスイッチが「OFF」になっていることを確認し、電源プラグをAC100Vの電源に差し込んでください。
- (3) メインスイッチを「ON」にすると、昇降のバケットが動き出します。
- (4) 投入ホッパーへ土を入れます。
- (5) メインスイッチを「ON」にして、セルトレイ播種機のホッパーへ土を供給します。ホッパーに2/3程度土が溜まったら、セルトレイ播種機のスイッチを「ON」にして作業を開始します。
- (6) セルトレイ播種機のホッパー内の養土が増減しないように(土の供給量と使用量がほぼ同じになるように)調節ハンドルを「増」又は「減」に適宜回して調節してください。

短絡プラグ



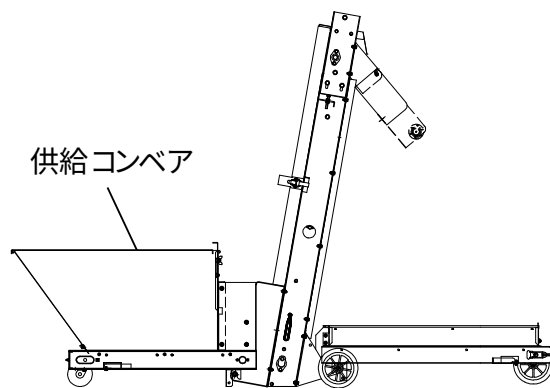
※短絡プラグは「センサーコード」へ差し込んだ状態で出荷しています。

メインスイッチ



＜供給コンベアをお使いの場合＞

- (1) 供給コンベアの電源プラグをミニコンの供給コンベア専用コンセントへ差し込みます。
- (2) ミニコンのメインスイッチが「OFF」になっていることを確認し、ミニコンの電源プラグをAC100Vの電源に差し込みます。
- (3) ミニコンのメインスイッチを「ON」にすると、昇降のバケットが動き出します。
- (4) 供給コンベアスイッチを「ON」にすると、ミニコンは動いたまま供給コンベアも動き出します。
- (5) 供給ホッパーへ土を入れます。
- (6) ミニコンのメインスイッチを「ON」にして、セルトレイ播種機のホッパーへ土を供給します。ホッパーに 2/3程度土が溜まったら、セルトレイ播種機のスイッチを「ON」にして作業を開始します。
- (7) セルトレイ播種機のホッパー内の土が増減しないように（土の供給量と使用量がほぼ同じになるように）供給コンベアのシャッターを開閉して調節してください。



8.3 使用上の注意



注意

ミニコンが停止していても、バケット等の回転部には絶対に触らないでください。ミニコンが回りだし、ケガをするおそれがあります。

- (1) 運転中は回転部に触れぬよう注意してください。
- (2) 運転中は絶対にカバーを開けないでください。また、カバーを開けたままスイッチを「ON」にしないでください。
- (3) ホッパー内には石などの異物が混入しないようご注意ください。
- (4) 運転中は回収装置内の土を手などで押し込まないでください。
- (5) 石や異物、その他の原因によるトラブルが起きた場合は電源を切り、ミニコン本体の底に溜まっている土を取り除き、原因をよく調べ安全を確認した上で使用してください。
- (6) 作業の途中でミニコンを長時間止めると、回収装置上の土が溢れますので出来るだけミニコンは止めないように作業してください。（9.2土量の調整を参照）
- (7) 短い距離の移動はミニコン本体を少し傾けて移動します。その際、機械のバランスに注意してください。
- (8) 周囲温度が 30℃を超えない場所で使用してください。モーターの機能を著しく低下させる恐れがあります。

9.点検・整備及び保管上の注意

9.1 手入れ

(1) 残留土

- ① 回収装置を分離し、回収口からミニコンの底部に溜まっている土を取り除いてください。
- ② 排出口延長を取外し、センサー部などに溜まった土を取り除いてください。

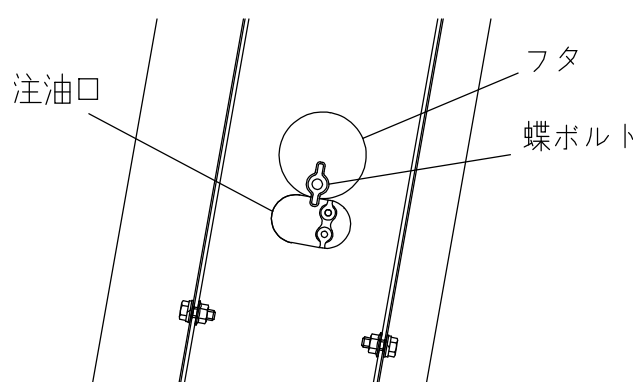
(2) 水洗い

水洗いをする場合は、電源プラグをコンセントから外し、モーター及びセンサースイッチ類の電気部品への放水はしないように注意ください。

(3) 注油

洗浄後よく乾かし、回転部（ミニコン本体軸受部、回収装置軸受部、回収装置連結部）、バケットチェーンへ必ず注油してください。

バケットチェーンへ注油する場合は、側面の注油口から注油してください。



9.2 保管上の注意

- (1) 本機は直射日光を避けた湿気の少ないところに保管してください。
- (2) 雨を避け、平坦なところに保管してください。

10.故障の診断と処置

使用中、下表の様なトラブルが発生した場合は表に基づいて適切な処置をしてください。

現象	原因	処置
モーターが動かない	(1)電源プラグの入れ忘れ。 (2)メインスイッチが「ON」になっていない。 (3)センサーコードの接続が適切でない。 (4)モーターのコネクタが外れている。 (5)ミニコン本体の下部に土や異物が挟まっている。	・ AC100V± 5Vに接続する。 ・ スイッチを「ON」にする。 ・ センサーコードを正しく接続してください。「8.2運転及び作業要領」を参照。 ・ モーターのコネクタを接続してください。 ・ 土・異物等を除去してください。
回収装置が動かない	(1)本体と回収装置の連結が出来ていない。 (2)回収装置のベルトがスリップしている。 (3)カバーゴムがベルトに強く当たっていてベルトが回らない。	・ 本体と回収装置を正しく連結してください。「6.3回収装置の組立」を参照。 ・ ベルトを張ってください。「7.3回収ベルトの張り」を参照。 ・ カバーゴムがベルトに当たらないよう調節してください。
カッンと音がする	(1)バケットがカバーにぶつかっている。 (2)チェーンが錆びていて、スムーズに動かない。	・ チェーンを張ってください。「7.1バケットチェーンの張り」を参照。 ・ 注油口からチェーンに注油してください。「9.1(3)給油」を参照。

実り豊かな明日をひらく

株式会社スズテック

〒321-0905 宇都宮市平出工業団地 44-3

代表／TEL.028(664)1111 FAX.028(662)5592

URL.<http://www.suzutec.co.jp>

20180-41580-15020-1